

をし、十二月六日の鹿児島県産業廃棄物専門委員会に報告した立地可能性等調査結果の概要及び特別管理産業廃棄物について説明を求めた。

まず、地質調査として文献調査結果、現地調査結果、候補地周辺の地下水状況、第四紀断層調査結果及び鉾山坑道分布調査結果、静水圧透水実験として静水圧透水実験の概要及び候補地基礎岩盤の透水性の評価並びに遮水構造として遮水工の概要、遮水工の検討（遮水構造の選定フロー）、底盤部遮水構造の検討、法面部遮水構造の検討、当候補地における遮水構造の提案及び他県の公共関与事業における遮水構造について説明を受けた。

次に、鹿児島県産業廃棄物専門委員会での主な意見及びその他の意見について説明を受け、専門委員会の意見を踏まえ、地元説明会では用語解説の資料を追加していることの報告があった。

次に、立地可能性等調査のうち、覆蓋施設の検討、施設の配置計画及び浸出水処理施設の調査結果については、来年三月開催予定の鹿児島県産業廃棄物専門委員会において報告を予定していること、また、その他の生活環境等の影響調査についての今後のスケジュール

説明を受け、その都度、市、市議会、地元住民等に説明していく予定であることの報告があった。また、今月二十六日には、要望があったダイナマイトによる振動・騒音調査を予定しているとの説明を受けた。

その後、特別管理産業廃棄物についての説明を受け、質疑を行った。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

①鹿児島県が市、市議会、地元住民等へ説明する際には、口頭の説明では誠意が感じられないことから、今後は、文書による報告・説明を徹底されたい。

②鹿児島県は、県内に産業廃棄物管理型最終処分場が一カ所もない現状を認識し、県の考え方を押し付けるのではなく、地元住民等との理解を深めることに努められたい。

③鹿児島県の主催で行う地元説明会においては、ルジオン値などの専門用語については、住民の理解しやすい表現とすることや、簡易模型等を用いるなど、説明要領を工夫されたい。

④採石場の操業継続については、地元住民が納得できるように業者と十分協議を行われたい。

平成19年第5回定例会議決結果

企画経済委員会への付託分

議案番号	件名	議決結果
議案第147号	財産の取得について（光ファイバケーブル心線）	原案可決
議案第148号	財産の取得について（支所用パソコン）	原案可決
議案第149号	薩摩川内市の農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第150号	薩摩川内市祁答院いむた滝の山森林浴の森条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第151号	薩摩川内市東郷温泉総合施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第152号	薩摩川内市いこいの村いむた池条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第153号	薩摩川内市里交流センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第154号	薩摩川内市塔之原活性化施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第159号	平成19年度薩摩川内市一般会計補正予算	原案可決